

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 28 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 大阪市西区阿波座2丁目4番23号

氏 名 株式会社ナカノフード建設大阪支社
常務執行役員支社長 吉村 哲志

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6532-8330

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ナカノフード建設 大阪支社
事業場の所在地	大阪府大阪市西区阿波座2丁目4番23号
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	前年度完成工事高 454百万円
③ 従業員数	141名(令和3年3月31日現在)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙「廃棄物の処理工程」の通り

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	がれき類
	排出量	1100 t	317.4 t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造・規模・用途に合わせた総原単位及び混合原単位の目標設定 ・ 排出量を作業所毎に毎月確認し、目標に対する消化率を監視する 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	がれき類
	排出量	0 t	30 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記取組の継続 ・ ゼロエミッション活動の推進(請負金額 官庁5億・民間8億以上の作業所対象) ・ 着工時における検討会議時に排出抑制等の重点施策を確認する 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工程に合わせた分別品目の見直し実施 ・ 新築、改修、解体等工事別に分別率目標の設定
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記取組の継続 ・ 作業所において職長会を活性化し、産業廃棄物の分別に努める

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	4.17 t	0.1 t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・構造・規模・用途に合わせた総原単位及び混合原単位の目標設定 ・排出量を作業所毎に毎月確認し、目標に対する消化率を監視する 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	排出量	30 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・上記取組の継続 ・ゼロエミッション活動の推進(請負金額 官庁5億・民間8億以上の作業所対象) ・着工時における検討会議時に排出抑制等の重点施策を確認する 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・工程に合わせた分別品目の見直し実施 ・新築、改修、解体等工事別に分別率目標の設定
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
	<ul style="list-style-type: none"> ・上記取組の継続 ・作業所において職長会を活性化し、産業廃棄物の分別に努める

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙管理体制図の通り

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	排出量	3.29 t	2.18 t
	(これまでに実施した取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・構造・規模・用途に合わせた総原単位及び混合原単位の目標設定 ・排出量を作業所毎に毎月確認し、目標に対する消化率を監視する 			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	排出量	20 t	2 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・上記取組の継続 ・ゼロエミッション活動の推進(請負金額 官庁5億・民間8億以上の作業所対象) ・着工時における検討会議時に排出抑制等の重点施策を確認する 			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
<ul style="list-style-type: none"> ・工程に合わせた分別品目の見直し実施 ・新築、改修、解体等工事別に分別率目標の設定 	
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
<ul style="list-style-type: none"> ・上記取組の継続 ・作業所において職長会を活性化し、産業廃棄物の分別に努める 	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	— t	— t
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	がれき類
	全処理委託量	1100 t	317.4 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1100 t	30.68 t
	再生利用業者への処理委託量	1100 t	317.4 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・電子Manifestoの利用拡大(請負金額2500万円以上の作業所100%以上で実施) ・処理施設の現地確認 		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	全処理委託量	4.17 t	0.1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	4.17 t	0.1 t
	再生利用業者への処理委託量	1.3 t	0.1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・電子 manifests の利用拡大 (請負金額2500万円以上の作業所100%以上で実施) ・処理施設の現地確認 		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度(令和 3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	3.29 t	2.18 t
	優良認定処理業者への処理委託量	3.29 t	2.18 t
	再生利用業者への処理委託量	3.29 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・電子マニフェストの利用拡大(請負金額2500万円以上の作業所100%以上で実施) ・処理施設の現地確認		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	がれき類
	全処理委託量	0 t	30 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	30 t
	再生利用業者への 処理委託量	0 t	30 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記取組の継続 ・ 有料認定処理業者を優先的に委託 ・ 電子マニフェスト導入業者を優先的に委託 			
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	紙くず
	全処理委託量	30 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	30 t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	9 t	2 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記取組の継続 ・ 有料認定処理業者を優先的に委託 ・ 電子マニフェスト導入業者を優先的に委託 			
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	管理型混合廃棄物
	全処理委託量	20 t	2 t
	優良認定処理業者への処理委託量	20 t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	20 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 上記取組の継続 ・ 有料認定処理業者を優先的に委託 ・ 電子マニフェスト導入業者を優先的に委託 			
※事務処理欄			